

富士山の恵みを活かした
元気に輝く国際文化都市



第	5	次	
富	士	宮	市
総	合	計	画
後	期		
基	本	計	画
概要版			

令和4年度▶令和7年度

計画策定の目的

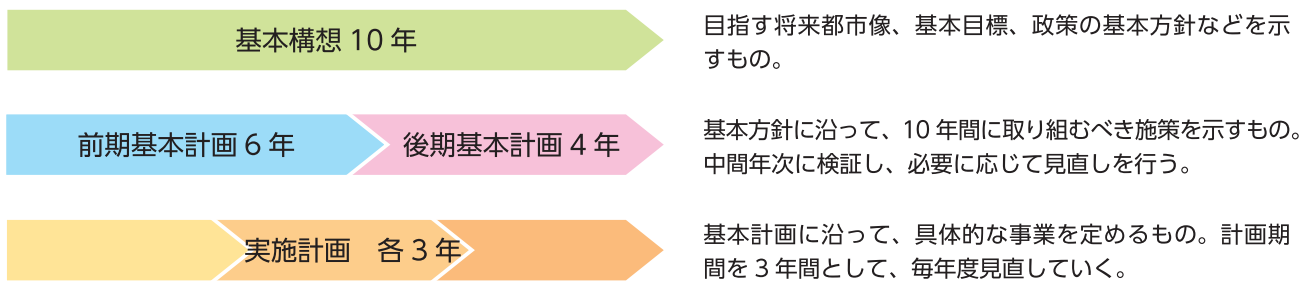
現在、富士宮市は、平成 28（2016）年度を初年度とする第 5 次富士宮市総合計画を策定し、計画的にまちづくりを進めています。

期間の折り返し地点を迎えた今、時代は大きな転換点に直面しております。今後は、脱炭素社会やポストコロナ社会を見据えた社会経済環境、SDGs の実現など、時代の変化に迅速かつ的確に対応していくことが求められています。

そこで、前期基本計画を検証し、見直しを行う中で、将来都市像の実現に向けて進むべき方向性を明らかにするための指針として、本計画を策定します。

計画の構成と期間

第 5 次富士宮市総合計画は、平成 28（2016）年度から令和 7（2025）年度までを計画期間とする 10 年間のまちづくりの考え方を示す「基本構想」、そして、基本構想に掲げた基本方針に沿って取り組むべき施策を示す「基本計画」、さらに、具体的な事業を定めた 3 か年の「実施計画」で構成します。



富士宮市が取り組む SDGs(持続可能な開発目標)

SDGs は、平成 27（2015）年に国連で採択された「持続可能な開発目標」のことで、「誰一人取り残さない」社会を願っています。本市では、令和元（2019）年を SDGs 元年と位置付け、「富士山 SDGs」として様々な取組を進めています。また、令和 3（2021）年度には、内閣府の「SDGs 未来都市」に選定されました。後期基本計画では、基本目標ごと SDGs に関わる取組を取り入れ、SDGs の達成に向かうこととします。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



将来都市像

10年後の富士宮市を見据え、将来都市像を

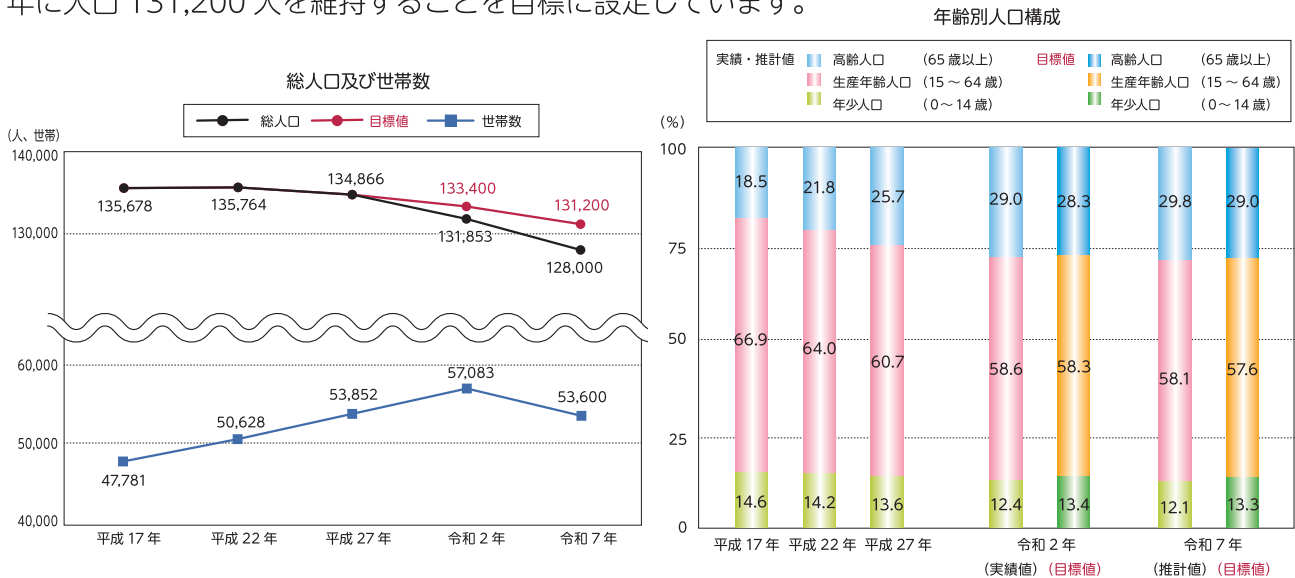
富士山の恵みを活かした 元気に輝く国際文化都市

とし、その実現に向けて着実なまちづくりを進めていきます。

将来人口

人口減少社会が進む中で、富士宮市の総人口も平成 22（2010）年の 135,764 人から減少傾向に転じていることが分かります。今後も、出生数の減少や大都市への転出などから、さらに人口が減り、富士宮市の将来に影響を与えると考えられます。

将来都市像を実現するため、人口減少を抑制するための様々な対策に取り組み、令和 7（2025）年に人口 131,200 人を維持することを目標に設定しています。



土地利用構想

土地の利用に当たっては、自然環境の保全と安全性の確保に努め、地域の自然的、社会的、経済的、文化的な諸条件に配慮し、新東名高速道路、国道 139 号、国道 469 号（富士南麓道路）、国道 52 号等の主要幹線を最大限に生かした総合的かつ計画的な土地利用を図っていくことが必要です。

基本構想では、市全体が調和の保たれた発展を成し遂げられるよう、市域を 5 つのゾーンに区分し、各地域の特性を生かした土地利用の方向を定めています。

凡例	
■	自然環境保全ゾーン
■	景観活用交流ゾーン
■	産業振興ゾーン
■	集落環境整備ゾーン
■	市街地整備ゾーン



3つの重点取組・重点プロジェクト

将来都市像にふさわしい魅力あふれるまちづくりを進めるため、3つの重点取組と取組に沿った重点プロジェクトを定めました。

取組1

恵み豊かな未来づくり

～世界遺産富士山の恵みを保全し、活用する～

- 1-1 世界遺産のまちづくりプロジェクト
- 1-2 世界に飛躍する国際文化都市プロジェクト
- 1-3 富士山後世継承プロジェクト
- 1-4 自然環境と共生した持続可能なまちづくりプロジェクト



取組2

いきいき元気な未来づくり

～安全・安心なまちで、健康を育み元気に暮らす～

- 2-1 元気はつらつ健康長寿プロジェクト
- 2-2 災害に負けない強靱なまちづくりプロジェクト
- 2-3 地域コミュニティ充実プロジェクト



取組3

誰もが輝く未来づくり

～人とまちが輝き、人口減少社会に打ち克つ～

- 3-1 結婚・出産・子育ての希望実現プロジェクト
- 3-2 女性が輝く、さくや姫プロジェクト
- 3-3 ここで働き、ここに住むプロジェクト
- 3-4 みんながつながる関係人口創出プロジェクト
- 3-5 人口減少社会に打ち克つスマート自治体プロジェクト



将来都市像を実現するための7つの基本目標

1
環境

2
産業

3
健康
福祉

4
教育
文化

5
都市
整備

6
市民
生活

7
市民参加・
行財政

基本目標別計画

基本目標

1

環境



富士山の自然と調和した循環力があるまちづくり

富士山の優れた自然環境や景観を保全するとともに、自然との調和を図り、好循環をいつまでも持続させるまちづくりを進めます。

政策

SDGsへの貢献

施策

1

地球環境



- 地球環境保全活動の推進
- ゼロカーボンシティの推進
- エネルギーの有効利用と地産地消の推進

2

資源循環



- 循環型社会形成意識の高揚
- 資源循環の推進

3

生活環境



- ごみ処理対策の充実
- し尿処理体制の整備
- 公害防止対策の充実
- 環境美化の推進
- 環境衛生の充実

4

自然環境



- 自然環境保全活動の推進
- 富士山環境保全の推進

5

水利用



- 水資源の保全
- 水の合理的な利用

6

上下水道



- 生活用水の安定した供給
- 公共下水道事業（汚水）の推進
- 生活排水対策の推進

みんなで目指す目標値

成果指標	現状値（令和元年度）	目標値（令和7年度）
再生可能エネルギーの導入を増やします。【地球環境】	215,790 千KWh/年	252,330 千KWh/年
ごみのリサイクルを進めます。【資源循環】	21.3%	26.2%
1人1日当たりのごみ総排出量を減らします。【生活環境】	914 g	868 g
自生種の植樹を進めます。【自然環境】	28.8 ha	35.1 ha

基本目標

2

産業



富士山の麓から創造力と活力がみなぎるまちづくり

富士山からの恵みである豊かな資源を活用した特色ある観光、農林水産業、商工業を創造し、国内はもとより世界の各地から多くの人が集まる元気なまちづくりを進めます。

政策

SDGsへの貢献

施策

1 食



- 食の豊富な資源を生かした産業振興
- 食のネットワーク化による経済の活性化
- 食と環境の調和による安全・安心な食生活
- 「地食健身」「食育」による健康づくり
- 食の情報発信による富士宮ブランドの確立

2 農林水産業



- 農業の振興
- 畜産の振興
- 林業の振興
- 養鱒業の振興
- 鳥獣被害防止対策の推進

3 工業



- 産業基盤の強化
- 地域産業の振興

4 商業



- 経営基盤の強化
- 中心商店街の振興

5 観光



- 観光基盤の整備
- 観光誘客の推進
- サイクルツーリズムの推進

6 労働・雇用



- 魅力的な就労環境の創出
- 地域に根ざした人材の確保

みんなで目指す目標値

成果指標	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
認定新規就農者を増やします。(累計認定件数) 【農林水産業】	20件	34件
製造品出荷額を増やします。【工業】	9,391億円	1兆円
観光客を増やします。【観光】	593万人	666万人
市内働く勤労者を増やします。(製造業)【労働・雇用】	19,801人	21,000人

健康福祉



みんなの幸せと潤いを創出するまちづくり

生涯を通じて、切れ目のない支援体制の充実と住民主体による地域の充実により、誰もが幸せと潤いを感じて暮らせるまちづくりを進めます。

政策

SDGsへの貢献

施策

1 子育て



- 地域における子育て・子育ての支援
- 良質な保育・教育の提供
- 配慮が必要な児童・家庭の支援 ● 経済的な支援の充実

2 健康づくり



- 健康づくりの推進
- 保健・予防の推進
- 自転車を活用した健康づくりの推進

3 医療



- 医療機関の充実
- 地域医療体制の確保

4 地域福祉



- 福祉意識の高揚
- 地域福祉の推進

5 高齢者福祉



- 生きがい対策の推進
- 福祉サービスの充実

6 障害者福祉



- 自立生活を支援する環境整備
- 安心して地域生活を送るための環境整備
- 社会参加を支援する環境整備

7 社会保障



- 生活困窮者の支援 ● 国民健康保険の安定運営
- 後期高齢者医療制度の運用
- 国民年金制度の普及・啓発 ● 介護保険の安定運営

みんな目指す目標値

成果指標	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
教育・保育の認可施設における利用定員を増やします。 【子育て】	4,715人	4,747人
健康寿命(平均自立期間)を延ばします。【健康づくり】	男 79.3年 女 83.9年	男 80.5年 女 84.5年
認知症サポーターを養成します。【高齢者福祉】	20,187人	26,000人
就労支援施設から一般企業への就職者数を増やします。 (累積数) 【障害者福祉】	96人	157人

基本目標

4 教育文化



郷土に学び郷土を愛する心豊かな人を育むまちづくり

世代を超えて郷土の自然、歴史、文化を学び、郷土に愛着を感じ、心豊かな人を育むまちづくりを進めます。

政策

SDGsへの貢献

施策

1 生涯学習



●生涯学習の推進

2 義務教育



●学校教育の充実
●学校・家庭・地域の連携と協力
●教育環境の整備

3 青少年健全育成



●青少年活動の充実
●育成環境の充実

4 社会教育



●学習活動の推進
●図書館活動の推進

5 文化・芸術



●世界遺産富士山の継承 ●文化・芸術の振興
●文化財の保護・活用 ●施設の整備・充実

6 スポーツ・レクリエーション



●「市民ひとり1スポーツ」の推進
●施設の整備・活用

みんなで目指す目標値

成果指標	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
児童・生徒が学校生活において、ICTを活用するための支援ができる小・中学校教員の割合を増やします。 【義務教育】	75.0%	100%
小・中学校の耐震化を図ります。(静岡県 の判定基準による耐震化率) 【義務教育】	93.6%	100%
公民館等主催事業に参加する人を増やします。【社会教育】	36,699人	50,000人
体育施設の利用者を増やします。【スポーツ・レクリエーション】	645,827人	730,000人



富士山の魅力を発揮した快適なまちづくり

富士山の魅力を十分に発揮でき、景観保全を図る都市基盤整備を進め、人々が楽しく交流できる快適でにぎわいのあるまちづくりを進めます。

政策

SDGsへの貢献

施策

1

市街地整備



- 良好な市街地の形成

2

幹線道路・交通網



- 道路交通体系の確立
- 広域的な公共交通の充実

3

生活道路



- 市道の整備
- 道路環境の整備
- 自転車走行空間の整備

4

景観



- 景観の保全
- 景観の創造

5

治山・治水



- 治山対策の推進
- 治水対策の推進

6

公園・緑地・水辺



- 公園・緑地の整備
- 緑化の推進
- 水辺空間の形成

みんなで目指す目標値

成果指標	現状値（令和元年度）	目標値（令和7年度）
バリアフリー歩道等（富士宮駅周辺地区）を整備します。（整備率） 【市街地整備】	73.8%	74.5%
市道を整備します。（改良率）【生活道路】	53.3%	55.0%
良好な景観形成に寄与した個人や団体を表彰します。【景観】	18件	27件
市街地の治水対策を進めます。（公共下水道（雨水）認可区域内整備率） 【治山・治水】	30.8%	34.4%

基本目標

6 市民生活



豊かなコミュニティを持つ安全・安心なまちづくり

予測される南海トラフ巨大地震等の災害や事故から生命・財産を守るとともに、地域において生活しやすい環境を形成するため、コミュニティ豊かな安全で安心なまちづくりを進めます。

政策

SDGsへの貢献

施策

1 防災



- 防災意識の高揚
- 防災体制の充実
- 防災施設等の整備
- 建築物の耐震対策の推進
- 国民保護法に基づく体制の整備

2 消防



- 消防体制の強化
- 消防団を中核とした地域防災力の充実強化
- 火災予防の推進
- 救急・救助体制の整備

3 防犯



- 防犯体制の強化
- 暴力団追放運動の推進
- 青少年非行の未然防止
- 配偶者等からの暴力のない地域づくりの推進

4 交通安全



- 交通安全意識の高揚
- 交通安全施設の整備
- 交通秩序の維持
- 交通事故対策の充実

5 公共交通



- 公共交通の充実
- 公共交通の利用促進

6 住宅・住環境



- 住宅の整備
- 宅地の整備
- 居住環境の整備
- 空家の活用・管理
- 集落拠点地域の形成

7 コミュニティ活動



- 地域活動の充実
- 持続可能な地域コミュニティの推進
- 施設の整備・充実

8 消費生活



- 消費者教育の推進
- 消費者の保護

9 国際交流



- 国際交流の推進
- 国際理解への意識の高揚
- 多文化共生社会の推進

みんなで目指す目標値

成果指標		現状値（令和元年度）	目標値（令和7年度）
交通事故を減らします。【交通安全】		873件	640件
宮バス・宮タクの利用を促進します。【公共交通】	宮バス	6.20人／1便	7.00人／1便
	宮タク	1.57人／1便	2.00人／1便
自治会加入世帯を増やします。【コミュニティ活動】		40,004世帯	40,500世帯
日本語ボランティアを増やします。【国際交流】		52人	75人

市民参加・行財政



市民と一緒に取り組むまちづくり

魅力はもとより、課題も市民と行政の双方が共有し、その実践についても一緒に取り組むまちづくりを進めます。

政策

SDGsへの貢献

施策

1 地方創生



- 結婚・子育ての思いが実る環境づくり
- 女性が活躍できる社会づくり
- 移住・定住人口の拡大
- SDGsの視点を取り入れた持続可能なまちづくりの推進

2 男女共同参画



- 男女共同参画についての理解の促進
- 男女共同参画施策の総合的推進
- 人権の尊重

3 市民協働



- 市民との協働の推進

4 行政運営



- 総合的・計画的な行政の推進
- 効果的・効率的な行政運営
- 適正な職員配置と人材育成
- 情報公開の推進と個人情報の適正な管理

5 財政運営



- 持続可能で健全な財政運営
- 公平・適切な歳入確保と効果的な資産活用
- ふるさと納税制度の活用

6 広域行政



- 周辺市町との連携の強化
- 国・県との連携の強化

7 広聴広報



- 市民との情報共有
- まちの魅力を創造・発信

8 高度情報化



- DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進
- 情報セキュリティの徹底
- デジタルデバイド対策の推進

みんなで目指す目標値

成果指標	現状値（令和元年度）	目標値（令和7年度）
県外からの移住者を増やします。（平成27年度からの累計人数） 【地方創生】	212人	614人
審議会等の委員に占める女性の割合を増やします。 【男女共同参画】	26.9%	30.0%
関係人口を増やします。（SNSでつながる市外の登録者数） 【広聴広報】	0人	5,500人
行政手続きのオンライン化を進めます。【高度情報化】	72手続	150手続



富士宮市



SDGs未来都市・富士宮市
富士山SDGs

発行：富士宮市 企画部 企画戦略課

〒418-8601 静岡県富士宮市弓沢町150番地

TEL：0544-22-1113 FAX：0544-22-1206

E-mail:kikaku@city.fujinomiya.lg.jp

HP:<http://www.city.fujinomiya.lg.jp/>